

令和5年1月18日

各報道機関 御中

国立大学法人山梨大学
ファスフォードテクノロジー株式会社

山梨県内企業と初の締結

山梨大学とファスフォードテクノロジーが、 ネーミングライツに関する契約を締結

【オープニングセレモニー:1月24日(火)12:30~@甲府東キャンパス】

国立大学法人山梨大学(本部:甲府市、学長:島田眞路、以下「山梨大学」とファスフォードテクノロジー株式会社(本社:南アルプス市、代表取締役社長:富士原秀人、以下「ファスフォードテクノロジー」)は、大学施設のネーミングライツ(施設命名権)取得に関する「ネーミングライツ事業実施契約書」(以下「本契約」)を締結しました。

山梨大学は、教育研究環境の向上等を目的に、ネーミングライツ制度を令和3年10月に導入し、このたび、「T1号館 T1-12講義室」(甲府東キャンパス)のネーミングライツ事業者の公募を行った結果、ファスフォードテクノロジーをネーミングライツ・パートナーに決定しました。

つきましては、オープニングセレモニーを下記のとおり執り行いますのでご案内いたします。

記

【日時】2023年1月24日(火)12:30~13:00

【場所】山梨大学甲府東キャンパス T1号館1階(甲府市武田4丁目4-37)

【出席者】山梨大学学長 島田眞路
ファスフォードテクノロジー代表取締役社長 富士原秀人 ほか関係者

【その他】取材を希望されるマスコミ関係者の方は、12:20までに直接会場へお越しください。



〈本件お問い合わせ先〉

山梨大学研究推進部産学連携課 宮崎、深澤

TEL: 055-220-8093

ファスフォードテクノロジー株式会社 総務部 望月

TEL: 055-284-6661

山梨大学とファスフォードテクノロジーのネーミングライツに関する契約の概要

山梨大学は、自己収入の拡大を図り、大学の教育研究環境の向上に資することを目的に、ネーミングライツ制度を令和3年10月に導入しました。このたび、「T1号館 T1-12講義室」(甲府東キャンパス)のネーミングライツ公募にファスフォードテクノロジーが応募し、施設マネジメント委員会による審査を経て、ネーミングライツ・パートナーに選ばれました。

令和5年1月から令和7年12月まで、同施設の名称は「FASFORD Room T1-12」となります。

なお、山梨大学のネーミングライツ契約は、本契約が2施設目、県内の企業様との締結は初となります。

ネーミングライツ・パートナーとなるファスフォードテクノロジーは、半導体製造装置を開発・製造する会社で、半導体製造の「ダイボンディング」工程を行うダイボンダ装置事業で世界トップシェアを誇ります。日立製作所半導体事業部を起源として2015年に設立、2018年からは株式会社FUJIグループの一員となりました。ダイボンダの製造を通して、日本の、そして世界の「未来」を支えています。

ファスフォードテクノロジーは、本契約を機に同施設をサポートし、山梨大学との連携を強化します。



当該施設に設置された愛称名看板

■ネーミングライツの概要

1. ネーミング ライツ・パートナー	(1)法人名:ファスフォードテクノロジー株式会社 (2)本社所在地:山梨県南アルプス市下今諏訪610-5 (3)代表者:富士原秀人
2. 対象施設	T1号館(1階) T1-12講義室 延べ床面積:132㎡
3. 愛称名	〈アルファベット表記〉FASFORD Room T1-12 〈日本語表記〉ファスフォードルーム T1-12
4. 協定期間	令和5年1月1日~令和7年12月31日
5. 愛称の使用	施設出入口付近にサインの掲示
6. 付帯権利	施設出入口にパートナーの企業紹介ボードを設置



T1号館 T1-12講義室